

「SDGs マルシェ」企画内容及び出展募集要項

イベント目的：持続可能な開発目標「SDGs」を広く知ってもらう

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)、169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（Leave No One Behind）ことを誓っています。様々な場面で取り上げられることの多くなったSDGsですが、まだ知らない人も多く、言葉を知っていても「自分事」としていない人が多いのが実情です。そこで、参加（来場）した人がSDGsを知り、少しでも自分事として持ち帰ってもらうことを目的とし、様々な取り組みに触れる機会を作り、現状を知ってもらうためのイベントを企画しました。老若男女問わず不特定多数の人が行きかう会場（サンモール一番町アーケード・藤崎デパート付近）で開催することにより、SDGsへの関心度合いや認識の大小に関係なく見聞きしてもらえる場となり、出展される方々は、より幅広く、より多くの人たちにむけた団体の広報や活動紹介ができます。

2022年のテーマ：「今、私たちにできること」

現在、新型コロナウイルス感染症（Covid-19）やロシア・ウクライナ危機など、国内外で人々の生活を脅かす出来事が続いています。このような社会情勢であるからこそ、より一層、互いに丁寧な関係を紡ぎながら、持続可能な社会の在り方を展望していくことが求められています。

SDGs マルシェは、企業や団体、行政などが行っている取り組みを、SDGsの17のゴールとの関わりを示しながら紹介してもらうイベントとして回数を重ねてきてきました。2022年は今一度、誰一人として取り残さない（Leave No One Behind）社会を目指し、「今、私たちにできること」というテーマのもとで、それぞれの取り組みを見聞きし、体験することでSDGsを身近に感じ、来場者・出展者同士で「私たちにできること」を考える機会としたいと思います。

当日は、各出展ブースのタイトル（出展名と企業・団体名）とともに該当するゴールを掲示します。会場に訪れた人は、現在どのようなゴールに対してどのような取り組みがされているのかがわかり、取り組みがどんなゴールに結びつくのかを体験することになります。イベントの広報や基本的な場のセッティング、当日の運営を大学が行いますので、出展をされる方は、周辺への宣伝と、より多くの方がブースで足を止めるような出展内容の工夫をお願いします。

当日は出展内容を“分かりやすい”“おもしろい”“伝わりやすい”などの項目で評価し、その結果をもとに後日表彰を行う予定です。なお、イベントの開催後、当日の様子や実施内容を大学ホームページ上で掲載するほか、次回以降の広報に使用しますので、掲載にご了承いただきます。

※新型コロナウイルスをはじめとした不測の事態により開催中止となる場合があります。中止となった場合でも出展料は無料ですが、準備にかかった費用等は保証いたしかねます。ご了承ください。

※新型コロナウイルス対策に関しては「新型コロナウイルス対策マニュアル」をご覧ください。

※SDGsに関して、くわしくは国連ホームページやUNDPのページをご覧ください。

イベント内容

タイトル： SDGs マルシェ 2022 ～ 今、私たちにできること ～
主催者： 尚綱学院大学 学長 合田隆史
運営者： 尚綱学院大学 SDGs 推進プロジェクトアクション委員会
事務局： SDGs マルシェ事務局 能田昂
後援： 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会（いずれも予定）
協力： サンモール一番町商店街振興組合、株式会社藤崎
日程： **2022年6月26日(日) 10時～15時**

9時～ ブース出展受付
～10時 設営完了・案内開始
12時～14時 表彰のための評価タイム
～15時 展示案内 終了 撤収開始
～16時半 撤収完了

会場： サンモール一番町商店街アーケード内及び藤崎デパート前
(いずれも地下鉄東西線青葉通一番町駅付近)

参加者数： 出展ブース (目標) 25ブース (高等学校、尚綱関連ブース含む)
来場者数 (見込み) 500人程度

展示ブース： ブースの大きさは横4m×奥行3mを基本とし、その範囲を自由にご利用ください。タープやテントの持ち込みは自由ですが、通行の妨げになるような設営や巨大な物の設営は不可なので事前に何を持ち込むかご報告ください。展示以外にも取り組みの簡単な体験(商品の作成、デザインなどの各種体験、ゲームなど)を実施することも可能です。ただし、コロナ対策は十分に行ってください。貸出物品として事務局で用意できるものは、数に制限はありますが、テーブル、椅子、パネル、電源(100V)です。電源については、極端に大きな電力消費(冷蔵庫や熱を発するもの)の使用は不可となります。設置や案内係として学生のサポート提供も可能です。大きな音が出る内容、会場で調理する食品の提供は不可(食品提供については応相談)となります。出展の主目的を販売とすることは不可ですが、取り組みの紹介を主目的とし、関係する商品を販売することは可能です(詳細は応相談)。

貸出物品： テーブル 45cm×180cm×70cm (若干異なる場合があります) (3本まで)
椅子 丸椅子又は角椅子 (あわせて10脚まで)
パネル 90cm×180cm (連結可・縦横両方向使用可) (3枚まで)



丸椅子



パネル横置き



パネル縦置き

出展料： 無料

出展手順： まずは、団体名、担当者名、連絡先、出展内容をご連絡いただき、エントリーしてください。下記のエントリーフォームおよび、大学ホームページからエントリーできます（電話・メールも可）。受付後、貸出物品や、当日配布パンフレット用の原稿についてなど、事務局と打ち合わせを行います。

その他： 少額ですがイベント参加経費の補助（当日必要とする消耗品や駐車料など、上限¥5000）がございますのでエントリー後に、ご希望の有無を確認します。その際、当日の学生サポート希望の有無も伺いますので、必要人数、内容等ご連絡ください。

問合せ・連絡（エントリー）： SDGs マルシェ事務局 担当 能田昂

e-mail： sdgs_marche@shokei.ac.jp

Tel & Fax： T 022-381-3501、F 022-381-3506

住所： 〒 981-1295 宮城県名取市ゆりが丘 4 - 1 0 - 1

エントリーフォーム：なるべく下記の QR コード若しくは URL より、Google Form 経由でのエントリーをお願い致します。回答内容をご記入のメールアドレスに転送されます。転送されているかどうかを必ずご確認ください。



<https://forms.gle/dw28QM9uUQPC4cAU9>



参考：「SDGs マルシェ」実施の様子

エントリーから参加、参加後までの流れ（2022年3月1日現在）

- 4月15日 1次エントリー締め切り（事務局と出展内容の確認、大まかな必要物品の打ち合わせ）
- 5月16日 2次エントリー締め切り
（2次エントリーの場合は印刷日程の都合上、ポスターチラシに出展者名が入られない可能性があります）
- 5月中旬 事務局が広報開始（出展者様にはポスターとチラシを希望数配布しますのでご利用ください）
※新型コロナウイルスによる開催可否の判断はこの時点で一度行います。
5月15日頃宮城県内の感染状況を踏まえ判断
開催可 → ポスターやチラシでの開催広報スタート
開催不可 → 中止のお知らせ、Web開催準備&出展者募集案内開始
これ以降、開催日までは随時、状況によって開催可・不可の判断をする。
- 6月上旬 当日配布用パンフレット原稿提出締め切り（随時校正）
- 6月中旬 事務局との事前確認（メールを利用。必要物品の確定、当日の動きの確認など）
- 6月26日（日）SDGs マルシェ開催**
- 6月下旬 事後アンケート調査記入（Web入力）
- 8月上旬 事務局イベント実施報告作成、HP掲載